

富山県立大学の拡充計画



富山県立大学

富山県立大学では、県内産業等に求められる人材育成と若者の定着に貢献し、一層魅力ある大学となるよう、学部学科の拡充・新設を進めています。

このため、教員を大幅に増員して教育研究の充実を図るとともに、新校舎を建設するなどキャンパス環境を整備しています。

H27年4月

H28年4月

H29年4月

H30年4月 (予定)

H31年4月 (予定)

工
学
部

(公立大学法人化)

機械システム工学科
(定員50)

知能デザイン工学科
(定員50)

情報システム工学科
(定員50)

環境工学科
(定員40)

生物工学科
(定員40)

社会、産業界のニーズを反映

複合材料分野強化
定員60名

ロボット関連分野強化
定員60名

電子・情報工学科
(電気・電子系強化)
定員80名

環境・社会基盤工学科
(社会基盤系等強化)
定員55名

生物工学科
定員40名

新
医薬品工学科
定員35名
バイオ医薬
製剤技術等

知能ロボット工学科
定員60名

看護学部の設置

- 県立総合衛生学院を改組
⇒ 県立大学看護学部
- 入学定員: 現在 100名⇒120名
- 開設時期: H31年4月(予定)

大学施設の整備充実

- **新校舎(9階建)の建設で魅力あるキャンパスに**
講義室・研究室増設、新学生会館の整備

- ・ アクティブラーニングスペース
- ・ オープンラボ
- ・ 学生や県民の憩いと交流の場
などを整備



H32年4月供用開始(予定)

入学定員230名

H29.4までに、
入学定員 100名増

入学定員330名